

特定宿泊施設に該当することの申出書

① 令和 8 年 ● 月 ● 日

軽井沢町長 様

② 申立者

〒 ●●●●-●●●●  
住所 (所在地) 東京都●●区●●1-2

氏名 (法人名) 株式会社 軽井沢税務課リゾート

電話番号 ●●●●-●●-●●●●

宿泊料金が1人1泊につき6,000円以上となる宿泊がないことについて、下記のとおり申し出ます。

③		記			
特別徴収義務者	住所 (所在地)	〒 ●●●●-●●●●	電話番号		
		軽井沢町●●●●1-2	●●●●-●●-●●●●		
	(フリガナ) 氏名 (法人名及び代表者の氏名)	株式会社 軽井沢税務課リゾート 代表取締役 ●● ●●			
④	住所 (所在地)	〒 ●●●●-●●●●	電話番号		
		北佐久郡軽井沢町●●●●1-2	●●●●-●●-●●●●		
	(フリガナ) 氏名 (法人名及び代表者の氏名)	カブシキガイシャ カルイザワゼイムカリゾート カルイ ザワコ 株式会社 軽井沢税務課リゾート 代表取締役 軽井 沢子			
	種別	1 旅館・ホテル			
	許可・届出年月日	平成●年 ●月 ●日	許可・届出番号	●●〇〇第●●-●●号	
申立者と許可・届出名義人との関係	本人				
⑤	所在地	〒 ●●●●-●●●●	電話番号		
		軽井沢町●●●●1-2	●●●●-●●-●●●●		
	(フリガナ) 名称	カルイザワマチゼイムカホテル 軽井沢町税務課ホテル			
	概要	客室数	100	室	収容人数
⑥	経営開始年月日	平成●年 ●月 ●日			
	住所 (所在地)	〒 ●●●●-●●●●	電話番号		
		東京都●●区●●1-2	●●●●-●●-●●●●		
書類送付先	(フリガナ) 氏名 (法人名)	カブシキガイシャ カルイザワゼイムカリゾート ケイリブ ケイリカ 株式会社 軽井沢税務課リゾート 経理部 経理課			
	✓	以下の事項を理解した上で、申出日時点において特定宿泊施設に該当するため上記のとおり申し出ます。(□に必ず✓の上、提出してください。)			

## 宿泊料金確認票

① 宿泊施設名: **軽井沢町税務課ホテル**

② この宿泊施設における最も高い宿泊料金は、1人1泊につき **7,700** 円です。

☞ 添付する「宿泊料金表など宿泊料金を記載した書面」のうち、最も高い宿泊料金を記載してください。  
☞ 時期によって宿泊料金の変動する場合は、最も高い時期の宿泊料金としてください。

③ 2の料金は、 **食事代や税金等を含む料金** です。

(③で「食事代や税金等を含む料金」を選択した場合)

下記のいずれかを記入  
・素泊まり・税抜き料金  
・食事代や税金等を含む料金

④ 2の料金の内訳は以下のとおりです。

宿泊料金(素泊まり・税抜き)	5,500	円
食事代	1,500	円
消費税・地方消費税	700	円
入湯税	0	円
その他		代
	0	円
計(②と一致)	7,700	円

☞ ②の料金のうち、食事代やその他の代金の区分が出来ない場合は、「宿泊料金(素泊まり・税抜き)」欄に食事代やその他の代金を含めた金額を記載してください。

(注)特定宿泊施設に該当することの申出書の提出にあたっては、本票及び宿泊料金表 など宿泊料金を記載した書面(写)を添付してください。

① 「年月日」欄

申請書の提出年月日を記載してください。

② 「申請者」欄

申請者の住所(所在地)、氏名(法人名)、電話番号を記載してください。

③ 「特別徴収義務者」欄

・下記の内容を記載してください。

●経営を個人が行っている場合:個人の住所、電話番号及び氏名

●経営を法人が行っている場合:法人の所在地、電話番号、法人名及び代表者の氏名

④ 「施設の許可・届出」欄

・旅館業の営業許可を受けた者又は住宅宿泊事業の届出を行った者の住所(所在地)、電話番号、氏名(法人名及び代表者の氏名)を記載してください。

・「種別」欄には次の3つより該当するものを選択してください。

- 1 旅館・ホテル
- 2 簡易宿所
- 3 住宅宿泊事業

・「許可・届出年月日」欄には、旅館業の営業許可日又は住宅宿泊事業の届出受理の際に発行される標識に記載された届出年月日を記載してください。

・「許可・届出番号」欄には、以下のとおり記載してください。

(旅館業の場合)・・・旅館業の営業許可通知書の右上に記載の許可番号

(住宅宿泊事業の場合)・・・住宅宿泊事業の届出受理の際に発行される標識に記載された届出番号

(旅館業の場合)・・・旅館業の営業許可通知書の右上に記載の許可番号

例:「長野～指令●●○○第●●-●号」

※●は数字、○は文字

※「- (ハイフン)」を含め下線部分をすべて記載

(住宅宿泊事業の場合)・・・住宅宿泊事業の届出受理の際に発行される標識に記載された届出番号

例:「M20●●●●●●●●」

※M20を含めすべて記載

・「登録申請者と許可・届出名義人との関係」欄には、特別徴収義務者(③)と旅館業の営業許可を受けた者又は住宅宿泊事業の届出を行った者(④)との関係を記載してください。

⑤ 「施設」欄

- ・宿泊施設の情報について記載してください。
- ・「経営開始年月日」欄には、宿泊施設の経営を開始した(開始する)年月日を記載してください。

⑥ 「書類送付先」欄

- ・特別徴収義務者(③)が法人の場合で、申告納入に係る書類の送付先として特定の部署を希望する場合に限り、その部署名を記載してください。